



各 位

平成 18 年 2 月 15 日

会 社 名 株式会社イーエムシステムズ  
 代 表 者 名 代表取締役社長 國光 浩三  
 (コード番号 4820 東証 第二部)  
 問 合 せ 先 執行役員管理部長 宮城 孝誓  
 (T E L 06 - 6397 - 1888)

## 業績予想 (連結・単体) の修正について

平成 17 年 11 月 17 日に公表した平成 18 年 3 月期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の通期業績予想を下記のとおりに修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成 18 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

|                                 | 売上高   | 経常利益   | 当期純利益  |
|---------------------------------|-------|--------|--------|
| 前 回 発 表 予 想 ( A )               | 9,325 | 1,093  | 579    |
| 今 回 修 正 予 想 ( B )               | 9,403 | 1,261  | 656    |
| 増 減 額 ( B - A )                 | 78    | 168    | 77     |
| 増 減 率 ( % )                     | 0.8 % | 15.4 % | 13.4 % |
| (ご参考)<br>前期 (平成 17 年 3 月期通期) 実績 | 7,315 | 483    | 276    |

## 2. 平成 18 年 3 月期 通期単体業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

|                                 | 売上高   | 経常利益   | 当期純利益  |
|---------------------------------|-------|--------|--------|
| 前 回 発 表 予 想 ( A )               | 7,010 | 1,004  | 522    |
| 今 回 修 正 予 想 ( B )               | 7,143 | 1,212  | 629    |
| 増 減 額 ( B - A )                 | 132   | 207    | 107    |
| 増 減 率 ( % )                     | 1.9 % | 20.6 % | 20.5 % |
| (ご参考)<br>前期 (平成 17 年 3 月期通期) 実績 | 5,437 | 409    | 233    |

## 3. 修正理由

「Recepty」における旧製品からの自社リプレース、大型調剤薬局チェーンへの新規採用、他社製品からの切り替え導入が堅調に推移しております。また、ドラッグストアチェーンにつきましても、ASPサービスを核として導入されてきております。調剤薬局業界全体としましては、平成 18 年 4 月施行の医療改革に向けて IT 化及びネットワーク化の充実により、さらなる業務の効率化が迫られております。引き続き大型調剤薬局チェーンでの ASP を活用したシステムの導入や、服薬指導支援システム「Navity」も、「Recepty」のオプションシステムとして市場での認知度が定着しており、平成 18 年 4 月施行の医療改革を見据えた調剤薬局からの需要が、さらに増加するものと見込まれます。また、「NET-」のユーザーからの要望により新たにリリースしました薬局向け勤務シフト・勤怠管理システム「SHIFT Manager」の投入効果も、第 4 四半期から出てくる見込みであります。

このような第 3 四半期までの増収増益の状況から、平成 17 年 11 月 17 日に開示しました通期業績予想を上回る見込みとなりました。また、今回の単体決算の通期業績予想の修正に伴い、連結決算の通期業績予想も修正いたします。

1 株当たりの配当予想につきましては、本日 (平成 18 年 2 月 15 日) 発表しました「配当予想の修正 (増配) について」の通り、当社の財務状況および当期の業績予想等を総合的に勘案し、株主各位の日頃のご支援に感謝の意を表するため、平成 18 年 3 月期の期末配当金予想を 1 株当たり 8 円増配の 15 円といたしました。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上